

福祉だより

ぬくもり

第137号
2024年12月15日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫

●発行/北六甲台地区社協●発行日/偶数月●編集/北六甲台地区社協広報研修部●配布エリア/北六甲台・上山口2,3,4丁目

第二回 ぬくもりフェスタ

多世代交流イベントの定着化！

十一月二十三日の勤労感謝の日、昨年に引き続き「ぬくもりフェスタ」を開催しました。地区社協の組織をあげての「多世代交流イベント」です。



万全の事前準備

社協関係者が前日午後二時と当日の朝八時から会場の北六甲台コミュニティセンターに集合し準備を整えました。二回目とあって各事業部ごとにそれぞれの分担をテキパキとこなしました。社協の自主性に支えられた活動というカラーが遺憾なく発揮されました。準備が整った開会前にはスタッフの集合写真を撮りました。

昨年を上回る参加者

十時の開会直後から来場者が相次ぎました。最終的に今年の参加者は昨年を上回る一八五名でした。一般参加者一四〇名、スタッフ四五名で、児童の参加者も昨年を八名上回る三五名を数えました。児童と保護者は五六名で一般参加者の四〇%を占め多世代交流イベントの定着化が窺えます。

昨年からの改善点

昨年に比べ幾つかの点が改善されました。会場の駐車場に小学校の簡易組立てテントを設置し肉巻きと焼きそばパンの調理販売しました。昨年の匂いや混雑という点が



解消されました。二階のバザー&パネル展示とスライドショーの会場を区分し来場者の環境を整えました。スマホ困りごと相談会場は二階から一階ロビーに移し来場者の利便を図りました。



昼過ぎの小雨の影響

またプロ野球・兵庫ブレーバース球団の選手による屋外でのストラックアウトの的当てゲームも初めて実施しました。お昼過ぎから小雨模様となり、後半はやや出足が鈍りました。特に屋外のストラックアウトの午後の部が中止となり、ちびっ子たちには申し訳ない結果になりました。



二時半過ぎから再び来場者も増え、三時の閉会を迎えました。後始末もスタッフたちの慣れた分担で迅速に終え、四時にはみんなまでコーヒを頂いて解散しました。
(会長 日高)



住民交流の場

十時にオープンした「ふれあい喫茶」では、温かい飲み物とお菓子のおもてなしに、たくさんの人で賑わいました。

隣の「こども広場」でお子さんが遊んでいる間にコーヒーでほっこりされる親御さんや、「お久しぶり。お元気でした？」と、日頃、なかなか会えてきていない方との再会を喜ぶお姿も。

憩いの場だけではなく、地域住民の交流の場としての役割も担っていました。



ママ友の交流の場

「こども広場」では、電車やミニカー、おもちゃなど、子どもたちはお気に入りのおもちゃで遊んでいました。中には、同じおもちゃで一緒に遊んだり、順番におもちゃを譲り合ったりする姿も見られました。また、お母さんたちも、お子さんが遊んでいる傍らで情報交換するなど話に花が咲いていました。



マットの横では、ぱちんこやゴム鉄砲の射的もあり、社協のスタッフが

子どもたちにやり方を教えるなど、多世代間での交流が見られました。

けん玉体験で歓声

十一時三十分からは、けん玉検定五段の日野正也さんによる「けん玉教室」が開催されました。「飛行機」や「灯台」、「うぐいす」など、技が決まると開場からは大きな拍手が。また、日野さんから「けん玉の発祥の国は？」（答えはフランス）などのクイズや、コレクシヨンのけん玉を紹介していただき、様々なものにお子さんも興味津々の様子で見っていました。

実際にけん玉を体験するコーナーもあり、日野



さんからコツを教えていただきながらけん玉にチャレンジする皆さんも。技が決まると「やったー」と思わず歓声が上がっていました。

バザーや活動紹介

二階では、募金事業部の「歳末助け合いバザー」を開催。手作り作品や提品のバザーが好評でした。また同じ会場の各事



業部のパネル展示や印刷室のスライドショー上映もあり「社協の活動を知る良い機会になりました」との声が聞かれました。一階の「スマホ相談」も「すっきりしました」と満足そうな感想でした。

屋外屋台の行列

今年は屋外テントで、昨年同様「やきそばパン」と「肉巻き」を販売。時折小雨が降る天気でしたが、開店十一時には、「まだかまだか」と出るのを待つ人で行列ができている人気でした。



初めてのストリートダンス

肌寒く断続的に雨に見舞われたため、思うように活動ができなかった「ストラックアウト」でしたが、「兵庫フレイバーズ」の選手に来て頂き感謝です。今後とも、よろしく願っています。

(広報研修部 久慈)

上山口ふれあい喫茶

初めてのバザー

毎週第三金曜日十三時
〜十五時まで、上山口東
自治会館一階で、「ふれ
あい喫茶」を開催してい
ます。

十月のふれあい喫茶で
は、バザーと喫茶のコー
ナ開催でした。当日はお
天気にも恵まれ、開催と
同時に大勢の方に来て頂
き、笑い笑顔で賑やか
に開催することが出来ま
した。

バザーは初めての試み
でもあったので、どれだ
けの品物が集まるのか、
又どれだけの方が来ても
らえるのかと、不安でし
たが、上山口や北六甲台
のから約六十人の方が参



加して下さり、喫茶では
コーヒーを飲みながら購
入した品の品評会が始まっ



たりにして、わ
いらいガヤガヤと笑顔いっ
ぱいの会となりました。

バザーではわざわざ手作
りの品を作って下さった
り、日用品、家庭用品、
食器、文具などを提供頂
いたり、皆さんのご厚
意で沢山の品がテーブル
を埋めました。又地域の
農家さんから調達した採
れたての枝豆とさつまい
もを販売し、美味しかつ
たよとの声を頂きました。

提供して頂いた皆さん本
当に有難うございました。
これから地域の方が
気軽に参加してもらえ
る楽しい場として、催しや
美味しいコーヒーとボラ
ンティアの皆さんの笑顔
を提供していけたらと思っ
ています。

(地域交流部 山本喜代子)

ともだちつくるう

ハロウィン・イベント

毎月第四金曜日は「と
もだちつくるう」の日で
す。(十二月だけは第三
金曜日)

参加の親子は毎月変動は
ありますが、十月は九組
でした。その内の三組は
新しく参加して下さいた
親子で、北六甲台だけで
なく、名来や中野からも
来て下さっています。

十月はハロウィンとい
うことで、子供達は仮装
して来てくれました。ハ
ロウィングッズの前では
写真を撮ったりして、気
分はすっかりハロウィン
です。

レジャーシートや風船を
使った簡単な遊びでひと



しきり遊んだ後は、ハロ
ウィンなので、お菓子と
手作りオモチャを配りま
した。「とても楽しかつ
た」とお母さん達からも
言ってもらい、「来月も
来ます」と約束して終了
しました。

一カ月に一回しか会わな
いので、子供達の成長に
驚かされることもあり、
毎月会えるのを楽しみに
しています。
(子育て支援部 岩瀬まゆみ)



赤い羽根共同募金報告

ご協力ありがとうございました。

万代	18,116円
ハローズ	20,564円
その他	7,388円



十月二日万代、二五
日ハローズで赤い羽根共
同募金が、ボランティア
さんを含めた沢山の方
のご協力により実施され
ました。
このお金は市社協へお
渡し、様々な活動に有効
活用されます。

募金活動

休日ふれあい喫茶 (多世代交流広場)

年二回、休日の十三時～十六時まで、北六甲台コミュニティセンター子供から大人まで、どなたでもウェルカムな場として開催しています。

会場の一角には、子供達が自由に遊べるおもちゃや遊具があり、また見守りスタッフがいまいますので、一緒に来られたお母さん達にひと時の寛ぎ時間を、コーヒーを飲みながらお喋りをして楽しんで頂きました。



また、お喋りに花が咲いている素敵なシニア達のゆっくりとされている様子を見ると、スタッフの私も楽しくなっています。

これからこの様なコミュニティは、大切にして行きたいと思っていますので、お気軽にいらして下さいね。

(地域交流部 秋田君子)



北六甲台文化祭

社協の地域交流広場の出店



十一月三日、北六甲台自治会文化祭で地区社協は、「地域交流広場」を出店しました。

コミセンの絵画教室の作品展示、絵本パホームス、子ども縁日、各団体やグループのパネル展示を見に来られた皆さんの絶好の休憩と憩いの場を提供できたかと思えます。

自治会館A室の会場では喫茶コーナー、子ども広場、社協PRのスライドショーを上映しました。連日見に来られました。連休を利用して実家の北六甲台へ帰省された若い世代の親子も来られ、社協

のボランティアも忙しく対応し、地域に開かれた社協の存在感を発揮できたかと思えます。

十時から十五時迄の開催でしたが大人八四名、こども三七名の二二一名の予想以上の来場がありました。お隣の自治会館B室で開催された西宮いずみ会北六甲台グループのイベントとの相乗効果もありました。

地区社協にとっても来場者全員に二三日の「ぬくもりフェスタ」のチラシを配布し、格好のPRの機会となりました。

(広報研修部 小出)



あなたの地域のボランティアセンター ぬくもり



活動地域は上山口2、3、4丁目と北六甲台です

☎・FAX: 078-904-4576

相談日: 毎週 火曜日・木曜日(祝日休館)

時間: 午前 9時00分～12時00分

場所: 北六甲台地区ボランティアセンター(安心プラザ2階)
西宮市北六甲台3丁目31番地1号

地域の
相談窓口
です!

